



塔之原^{かめだいわ}の亀田巖さん(83歳)宅で飼育されているイノシシに、6頭のウリ坊が誕生しました。2年程前から飼い始め、子どもが産まれたのは今回が初めて。体にしま模様が入ったかわいいウリ坊を亀田さんは大切に育てていくと笑顔で話していました。

樋脇
かわいいウリ坊が産まれました!!



6月22日(日)、里小・中学校体育館で自治会対抗バレーボール大会が開催され、各自治会から男女各1チームが出場しました。各試合、若い力やベテランの技が随所に見られ、好プレーが繰り広げられるなど会場は大いに盛り上がりました。

里
誇りをかけた熱い戦い!



6月20日(金)、水引小学校体育館に、10月25日(土)~28日(火)の期間で開催される「ねりんピック鹿兒島2008」の県実行委員会キャラバン隊と大会イメージキャラクターの「さくらじまん」が同大会の開催を周知するために訪れ、児童らとクイズやじゃんけん大会で楽しみました。



同校は、大会の1校1県交流運動協力校となっており、静岡県浜松市チームの選手団を応援するため選手たちと手紙のやりとりをしたり、大会当日に同チームの支援をすることになっています。なお、この大会は県内13市町で開催。本市ではインディアカ・弓道・将棋が行われます。

川内
「さくらじまん」とじゃんけん大会で遊んだよ



5月28日(水)、南瀬^{のうぜ}小学校全児童31人が、川内川漁業協同組合の指導の下、山太郎ガニ(モクズガニ)の稚ガニおおよそ2,400匹を川内川に放流しました。

今回放流したカニは、ふ化から2年が経ったもので、甲羅の幅は、おおよそ3cmになっています。5年ほどで成体になります。児童代表の小林^{こばやし}明日香^{あすか}さんは、「今日放流したカニが元気で、早く大きくなるように、きれいな川にしていきたい」と目標を話してくれました。

東郷
きれいな川で立派なカニに成長してね!



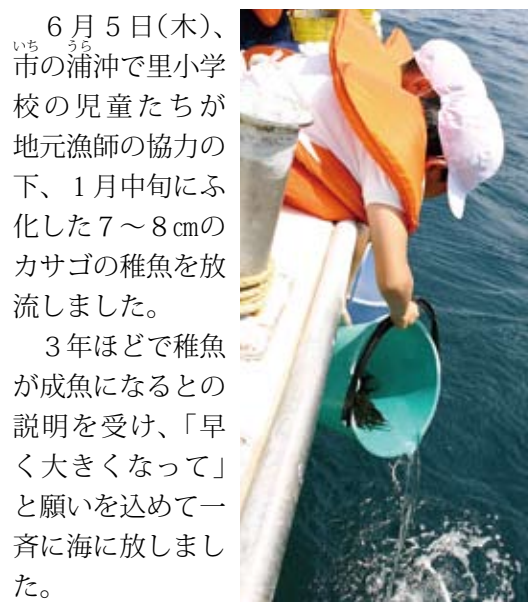
5月19日(月)~23日(金)、甑島漁業協同組合の協力で、鹿兒島大学水産学部研修が行われました。研修員はすべて海外の政府職員で、日本の漁業技術などを学び自国で生かすために研修を受けています。また、キビナゴ産卵場の調査も行われました。

里
甑で学んだことを自国で生かす



6月23日(月)、倉野^{おくとお}小学校全児童12人で、奥透^{おくとお}さんの田んぼを借りて、田植え体験をしました。田植えは初めてという児童が多く、最初は戸惑っている様子でしたが、慣れてくると楽しそうに植えていました。なお、秋には収穫体験が行われます。

樋脇
初めての田植え体験上手にできたよっ!



6月5日(木)、市の浦沖で里小学校の児童たちが地元漁師の協力の下、1月中旬にふ化した7~8cmのカサゴの稚魚を放流しました。3年ほどで稚魚が成魚になるとの説明を受け、「早く大きくなって」と願いを込めて一斉に海に放しました。

里
大きくなって帰って来てね!



6月21日(土)、樋脇総合体育館で、樋脇地域福祉スポーツ大会が開催されました。当日は、老人クラブなどの団体から10チーム、約300人が参加し、風船競争など8種目の競技で爽やかな汗を流しながら皆さんとても楽しんでいました。

樋脇
気持ちの良い汗を流してみんなで健康になろう



6月17日(火)、藤川小学校全児童22人が、校内にある約100㎡の畑に、芋の苗(紅薩摩)約200本を植えました。昨年、同じ畑に野菜などを植えていましたが、イノシシやシカに食べられる被害に遭ったため、本年は児童の保護者らで結成されている「おやじの会」のメンバーが、苗の保護用の鉄柵を立てて被害防止に備えました。児童たちは「植え方を丁寧に教えてもらい、上手に植えることができました」と満足げな表情でした。秋には特認校体験入学として行われる芋掘り体験や焼き芋、芋版作製をして楽しむ予定です。

東郷
一つ一つの苗に愛情込めて植えました早く大きくなってね!